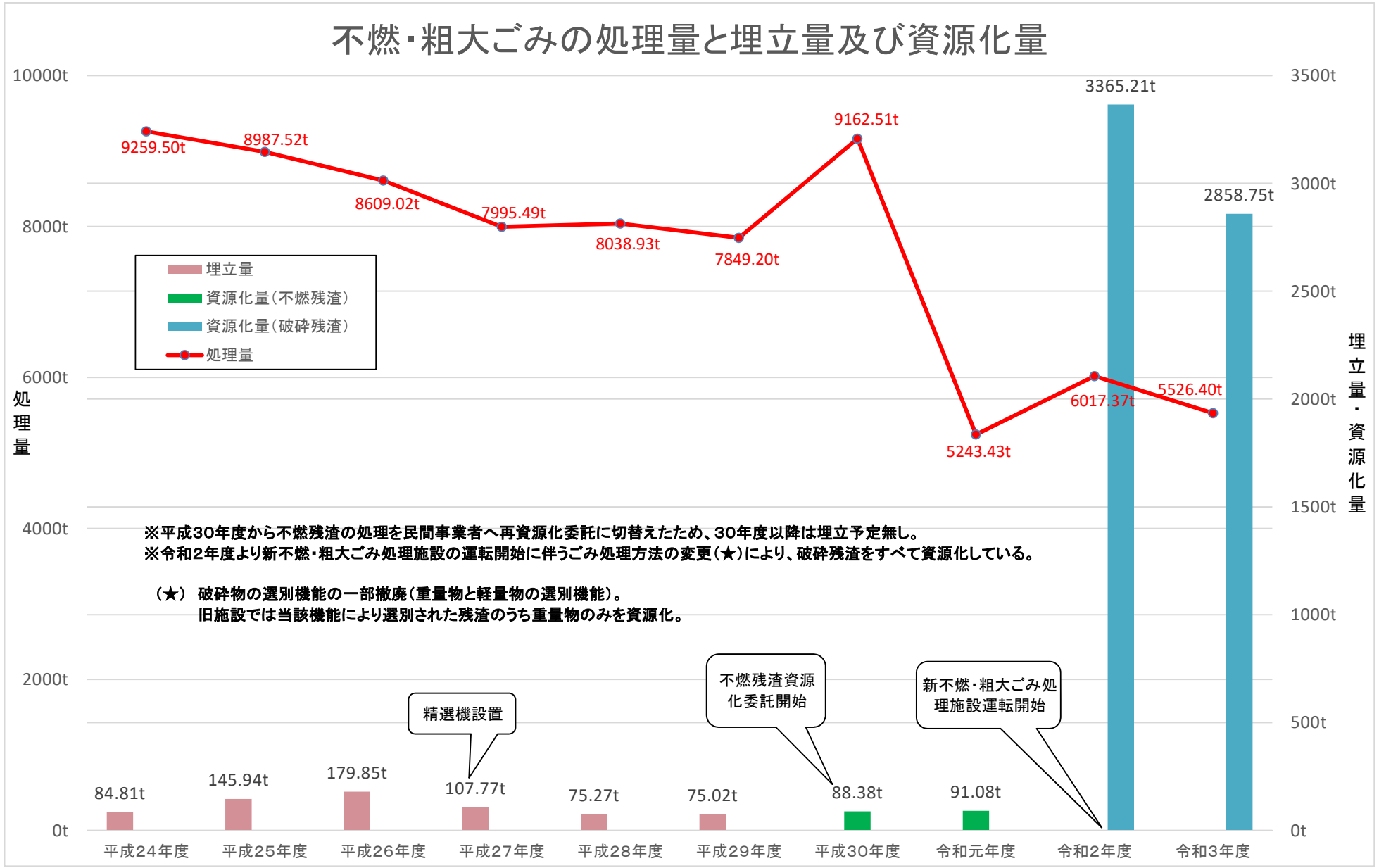
不燃・粗大ごみの処理量と埋立量及び資源化量
10000t
8000t
6000t
4000t
2000t
0t
処理量
3500t
3000t
2500t
2000t
1500t
1000t
500t
0t
埋立量・資源化量
埋立量
資源化量（不燃残渣）
資源化量（破砕残渣）
処理量
9259.50t
8987.52t
8609.02t
7995.49t
8038.93t
7849.20t
9162.51t
5243.43t
6017.37t
5526.40t
84.81t
145.94t
179.85t
107.77t
75.27t
75.02t
88.38t
91.08t
3365.21t
2858.75t
精選機設置
不燃残渣資源化委託開始
新不燃・粗大ごみ処理施設運転開始
※平成30年度から不燃残渣の処理を民間事業者へ再資源化委託に切替えたため、30年度以降は埋立予定無し。
※令和2年度より新不燃・粗大ごみ処理施設の運転開始に伴うごみ処理方法の変更（★）により、破砕残渣をすべて資源化している。
（★） 破砕物の選別機能の一部撤廃（重量物と軽量物の選別機能）。
旧施設では当該機能により選別された残渣のうち重量物のみを資源化。
平成24年度
平成25年度
平成26年度
平成27年度
平成28年度
平成29年度
平成30年度
令和元年度
令和2年度
令和3年度